

介護保険法（平成9年法律第123号）抜粋

（損害賠償請求権）

- 第21条 市町村は、給付事由が第三者の行為によって生じた場合において、保険給付を行ったときは、その給付の価値の限度において、被保険者が第三者に対して有する損害賠償の請求権を取得する。
- 2 前項に規定する場合において、保険給付を受けるべき者が第三者から同一の事由について損害賠償を受けたときは、市町村は、その価値の限度において、保険給付を行う責めを免れる。
- 3 市町村は、第1項の規定により取得した請求権に係る損害賠償金の徴収または収納の事務を国民健康保険法第45条5項に規定する国民健康保険団体連合会（以下「連合会」という。）であって、厚生労働省令で定めるものに委託することができる。